



# 三次中央会報

ロータリークラブ

事務所／広島県三次市十日市東 1-16-19  
TEL (0824) 64-1245  
FAX (0824) 64-1245  
E-mail m-c-rc@vega.ocn.ne.jp  
http://mcrc.server-shared.com

例会場／広島県三次市十日市南 1-10-1  
三次グランドホテル  
例会日／月曜日 12:30～13:30

## 2022-2023 ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2710

- 本日のプログラム 奉仕プロジェクト部門、SAA、会計活動計画発表
- 次回例会日時 2022年7月25日(月) 12:30～
- 次回プログラム 総会／前年度決算承認、本年度予算承認

会長／沈 勝義  
幹事／中島清貴

●2022～23年度 国際ロータリーのテーマ



●2022～2023年度 三次中央RCスローガン

ロータリアンであることを強くイメージし、  
奉仕の喜びを分かち合おう

### ■第1356回例会記録

- 日時……………2022年7月4日(月) 12:30～
- 点鐘……………会長
- 国歌「君が代」斉唱……………全員
- ソング「奉仕の理想」……………全員

■開会挨拶……………沈 会長

## 一年間よろしくお祈いします

皆さんこんにちは、いよいよ2022-23年度がスタートし、私が第33代会長に就任いたしました。どうぞ一年間よろしくお祈いします。

これまでの2年半の間、コロナによってさまざまな制約を受け、長期間休会するなど、活動自体を制限される日々が続いてまいりました。

今は規制が解除されているといっても、今年も「きんさい祭」や「花火大会」、そして「商工フェスティバル」などの中止が決定されております。いわゆる不特定多数の人流があるところでは、まだまだ警戒が必要だということでしょう。

ただ、日常生活においては、いわゆるウィズコロナと表現されるように、コロナありきで、感染防止対策が前提となった、新たな日常が求められるようになりました。そんな中で、コロナ以前のような状態に戻すことはできませんが、できる限り各自が注意を払い、スムーズに会を運営していきたいと考えますので、よろしくお祈いします。

また、現在では4回目のワクチン接種も進んでおり、仮に感染したとしても重症化のリスクは低いといわれています。がしかし、ワクチン接種を希望しない方や会社からの指示で会合に参加できない方もいらっしゃるでしょう。そういった方にも配慮しながら、可能な限り以前の状態で、例

会も運営したいと考えております。

会場設営のグランドホテルさんには十分な対応をしていただいておりますので、繰り返しになりますが、あとは皆さんお一人お一人の、自覚を持った行動を、よろしくお祈い致します。

さて、今年は早々と梅雨が明け、早くも暑暑い日々が続いています。夏の電力不足も心配なようですが、体を気遣って頑張ってまいりましょう。私は体型的にも少々暑がりなので、空調もやや涼しくお祈いしております。申し訳ありませんが、よろしくお付き合いください。

今日は新年度の始まりということで、小根森会員にきれいなお花を活けていただいております。タイトルは「門出(新しい年度を祝して)」だそうです。

力不足ではありますが、このお花のように涼やかに 精一杯頑張ってまいりますので、皆様にもどうかこの一年間、絶大なるご協力をよろしくお祈い申し上げ、会長挨拶といたします。



■幹事報告.....中島幹事

- 配布物にガバナー月信と「ロータリーの友」誌があります。
- 本日19時よりグランドホテルにおいて、第1回理事役員会を開催いたします。

■出席報告.....平田委員長

●第1354回 6月20日

会員数	36名
欠席	8名
欠席者のうち規定免除	2名
Make-up	0名
出席合計	28名
出席率	82.35%



●Make-up

●第1356回 本日の出席は34名中31名です。

▶小根森会員作「門出」



■SAA.....石田SAA

●会員ニコニコBOXご出宝



- 沈君 新年度スタート！ウィズコロナで頑張りましょう。一年間よろしくお祈りします！(大口)
- 竹野君 沈会長年度スタート記念して。(大口)
- 光永君 沈会長年度スタートですね。
- 中島君 本日から沈会長年度が始まります。よろしくお祈りします。
- 佐々木君 第33代沈会長の出航おめでとう。
- 平田君 沈会長はじめ新役員の皆様のご活躍をお祈りします。
- 沖君 沈丸出航おめでとう。(大口)
- 信国君 新(沈)年度スタート。105才のアスリート、富久正二氏が逝去。長年のご支援ありがとうございます。
- 大井君 新しい年度の始まりです。よろしくお祈りします。沈会長ガンバッテ。
- 「祝！沈会長年度スタート。皆さんよろしくお祈りします。」  
 栗本君、杉谷君、村竹君、安藤君、松本君、小根森君、上田君、前田君、角谷君、酒井君、井上幸三君、水野君、中西君、山縣君、重信君、和田君、石田君

ニコニコBOX本日出宝額 38,000円







## 会長所信表明

2022-23年度  
会長 沈 勝義

今年度 RI 会長になられたのは、カナダのウインザー・ローズランド RC に所属するジェニファー・ジョーンズさんで、女性で初めての RI 会長です。

“IMAGINE ROTARY”「イマジン ロータリー」が RI 会長のテーマで、「想像してください、私たちがベストを尽くせる世界を。私たちは毎朝目覚めるとき、その世界に変化をもたらせると知っています」と述べられ、世界にもたらせる変化を想像して大きな夢を描き、その実現のためにロータリーの力とつながりを生かすよう呼びかけられました。そして、ポリオの根絶や平和の実現といった大きな夢を抱くなら「それを実現させる責任は自分たちにある」と語り、さらに「昨日のことをイマジン（想像）する人はいません。それは未来を描くことです」と語られました。これは、よい未来を想像し、実現する責任を負おうということだと思います。

テーマロゴについては、今年度国際大会が開かれる、オーストラリアの先住民族であるアボリジニの方の作品で、輪は人々の繋がりを、周りの 7 つの点は人々を表すと同時に 1. 平和の推進、2. 疾病との闘い、3. 水と衛生、4. 母子の健康、5. 教育の支援、6. 地域経済の発展、そして 7 は最近新しく創設された、環境の保護であるロータリーの 7 つの重点分野を表しています。

また、輪と点の組み合わせは航路を示す星、私たちの道標で、緑の横棒は道具を表しているそうです。平和をイメージする地平線にも見えますね。

3 色の紫・緑・白は、DEI を表しています。D は Diversity(ダイバシティ)(多様性)、E は Equity(イクイティー)(公平さ)、I は Inclusion(インクルージョン)(包括的な/包み込む)を強調し、更に「紫はポリオ、緑は環境、白は平和」をも表現しています。

次に地区ガバナーの紹介ですが、徳山 RC 所属の石川良興(よしおき)ガバナーです。ガバナー信条は「人生 100 年時代に向けて、健康寿命を延ばそう」～がん・生活習慣病の予防～を IMAGINE。と発表されました。

少しピンときませんが、運営方針について説明されるときに、国際ロータリーが以前発表した「ロータリービジョン声明」を達成するために DEI が必要だと RI で決議されたことを踏まえ、今年度は各委員会で DEI を議題として、吉原年度からの 5 年間で踏襲し中核的価値観を不易とし、ロータリーの行動計画に沿って IMAGINE ROTARY を掲げて、全員で世界にもたらされる変化を想像して大き

な夢を描き、その実現に向けて『適応と改善』に取り組み、さらに時代に即した組織にするだけでなく、行動人として世界に発展しましょうと提唱されました。

少し言葉の説明を加えますと、「ロータリービジョン声明」とはロータリーの行動計画の前文にあつて、「私たちは世界で、地域社会でそして自分自身の中で持続可能な良い変化を生むために人々が手を取り合って行動する世界を目指しています」という内容です。DEI については先ほど説明しました。ロータリーの中核的価値観とは、時代と共に変化する価値観の中で不変なのは、ロータリーを定義づける「親睦・高潔性・多様性・奉仕・リーダーシップ」の価値観に対するニーズだということです。

また、サブタイトルの「がん・生活習慣病の予防」と示されたガバナー信条について考えるとき、何となくですが、ロータリーが長年ポリオ撲滅を目指し、いまや撲滅寸前まで激減しているのを踏まえ、そろそろ人類の病気で最大の死因であるがん撲滅を、ポリオ後のテーマに採用されるよう、この 2710 地区から発信する必要があるのではないかというメッセージのように感じました。

そこで私の方針ですが、ガバナーのおっしゃる内容は漠然として少し広範囲に関わるようなので、テーマを絞りました。この 2 年半の間、コロナによってさまざまな活動が制限され、仲間同士の交流も少し寂しくなったように感じます。まずはクラブ内のつながりを強めるため、可能な限り以前のようなスタイルに戻していきたいと考えます。何か特別なことをするというよりは、これまで綿々と受け継がれてきた、クラブの日常を取り戻すような取り組みをし、かと言ってロータリアンとして、誇りある行動ができるよう、今自分たちが直接行動することはできないけれど、世界中のロータリアンが、それぞれの地域で、素晴らしい活動をしていることを自負し、これからつながっていく仲間にも、奉仕する喜びが伝わるような、行動をしていくことを目指したい、と願っています。

そこで本年度のスローガンを「ロータリアンであることを強くイメージし、奉仕の喜びを分かち合おう」としました。このスローガンのもと、方針として次の 4 つの行動を呼びかけます。

一つめは、会員どうしの絆がより深まるよう、お互いに積極的に声を掛け合ひましょう。二つめは、ロータリーが世界中で良い事をしているんだということを自覚し、奉仕の喜びを分かち合える仲間を、探しましょう。三つめは、新しい生活様式などを踏まえ、リモートなど、新時代に即した活動を模索し、チャレンジしていきましょう。四つめは、ロータリーの原点である、自らの職業を通じて地域社会に貢献するという、職業奉仕に根差した、ロータリー活動を目指しましょう。という四つの行動を実践されることをお願いいたします。

以上、クラブ活動方針をお話して私の所信表明いたします。一年間どうぞよろしくお願いいたします。

## 会員組織委員会

副会長 光永 義則



クラブスローガンである「ロータリアンであることを強くイメージし、奉仕の喜びを分かち合おう」を旨に、各委員会で協力し活動することで会員同士の絆を深め意義あるクラブ運営に努めてまいります。

### 【会員増強・選考・職業分類委員会】

クラブスローガンである「ロータリアンであることを強くイメージし、奉仕の喜びを分かち合おう」の方針に基づき、会員相互の親睦と交流を深め、退会防止と増強に努めます。

1. 会員増強最低一名とする。
2. ロータリアンとしての適格者を選考する。
3. 職業分類表を作成する。

### 【ロータリー情報委員会】

会員にロータリーに関する知識や情報を提供し、会員意識の高揚に努めます。

1. ロータリー情報の宝庫である「ロータリーの友」誌の熟読を促す。
2. 毎月の「ロータリーの友」誌の配布に合わせて、例会で読みどころを紹介する。



## クラブ管理運営委員会

担当理事 角谷 俊典

クラブスローガン「ロータリアンであることを強くイメージし、奉仕の喜びを分かち合おう」を念頭に、各委員会と円滑に連携をとり、会員の絆が深まるようクラブ運営に努めます。

### 【出席委員会】

例会への出席が有益で楽しめるよう、各委員会との連携を密にして、その内容の充実を計ります。

1. 例会出席の正確な記録と報告。
2. 欠席者にメイクアップを奨励。
3. 100%出席者の表彰。

### 【プログラム委員会】

クラブスローガン「ロータリアンであることを強くイメー

ジし、奉仕の喜びを分かち合おう」を念頭に、各委員会と連携し、楽しく魅力あるプログラムを計画します。

1. 年間行事予定表を作成する。
2. 月間テーマに沿って、各委員会の活動計画がスムーズに実行できるプログラムを作成する。
3. クラブスローガンに沿ったゲスト講演、会員卓話を実施する。

### 【雑誌会報委員会】

正確な情報としての会報を提供し、会員相互の親睦と、出席率向上に寄与いたします。

1. 例会、活動内容の正確な記録を行います。
2. 「ロータリーの友誌」「月間テーマ」に沿った情報を提供します。
3. 会員の皆様に積極的な投稿をお願いします。

### 【広報委員会】

ロータリークラブの歴史、理念、目標、実績などをクラブ内外に理解してもらえよう広報活動を展開していきます。

1. 各委員会と連携し、地域内のメディアなどを通して活動内容を広報していく。
2. 当クラブの活動を「ロータリーの友」誌に投稿する。
3. ホームページの充実にも努めるとともに、当クラブのIT化を推進する。
4. ゲスト講演を開催する。

### 【親睦委員会】

クラブスローガン「ロータリアンであることを強くイメージし、奉仕の喜びを分かち合おう」を念頭に、新しい仲間や会員同士がロータリーを楽しめるよう、親睦を図ります。

1. ゲスト、ビジター及び会員を心から歓迎する。
2. 親睦家族会を実施する。  
夏の家族会 8月  
冬の家族会 12月
3. 各委員会と連携し親睦を図る。

### ■点鐘.....沈会長



本日のお食事